



先輩がつくれた虹色のアーチをくぐって入場しました。

わくわくとドキドキのスタート

小中学校入学式

4月8日(月)、市内小中学校7校で入学式が行われ、小学生589人、中学生480人が新生活をスタートしました。館野小学校では、作田校長先生が新入生に対して、学校で毎日楽しく過ごすために大切な「元気、やる気、勇気」といった“3つのき”について話しました。式の最後には、在校生から歓迎のメッセージと合唱のプレゼントがあり、新1年生を温かく迎えました。入学式後の教室では、席が近くの友達とおしゃべりする姿も見られ、さっそく友達ができたようでした。

笑顔の器を目指して

フードバンクいしかわ 10周年記念研修会 2019

3月26日(火)、情報交流館カメリアで栗田の「おひさま」を拠点に活動しているフードバンクいしかわの研修会が行われました。フードバンクは、安全なのに捨てられている食べ物を預かり困窮者に無償で届けるなど、食資源の有効活用と社会貢献を目的に活動しています。この日はパネリスト3人を迎え、活発なディスカッションが行われました。代表の任田さんは「子どもや学生など、将来を担う人にフードバンクの活動を伝え広めていきたい」と意気込みを述べました。



今夜食べるものが無くて、悩んだことは、ありますか。



緊張した様子で予防接種を受けていました

年1回の予防注射を忘れずに

狂犬病予防注射

4月7日(日)、8日(月)の2日間、市内5カ所で狂犬病予防注射を実施しました。市では(公社)県獣医師会の協力のもと毎年この取り組みを行っており、今年は313頭が注射を受けました。おとなしい子や警戒している子などさまざまでしたが、獣医師が犬の体調を見ながら素早く注射を済ませていました。犬を飼うときは、年に1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。動物病院でも受けられますので、愛犬のため、また周囲へのマナーとして、必ず予防注射を受けましょう。



ようこそ野々市市へ。充実した大学生活を過ごしてくださいね。

新生活への期待を胸に

市民課の大学出張窓口

学生の転入手続きの負担を軽減し、住民登録を促進するため、市民課が大学出張窓口を開設しました。3月30日(土)・31日(日)に金沢工業大学、4月5日(金)に石川県立大学でブースを設け、両校合わせて248件を受け付けました。少し緊張した面持ちの学生も手続きを終えると「スムーズにできて良かった」と安堵の表情を浮かべていました。長野県出身の学生は「初めての一人暮らしで食事が大変かもしれない」と話しつつも、春からの新生活に胸を膨らませているようでした。

まちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 (☎ 227-6056)

野々市の新たな歴史を刻む場所

にぎわいの里のいち カミーノ いよいよオープン！

本町2丁目の旧中央公民館・市立図書館(町役場)跡地で整備を行ってきた「にぎわいの里のいち カミーノ」がついにオープンしました！開館を記念して3月30日(土)、31日(日)にオープニングイベントを開催。公民館活動団体によるステージ発表や講演会、模擬店などさまざまな催しが行われ、2日間で延べ5,000人が訪れました。

館内外で開かれた市観光物産協会によるマルシェには約20店舗が出店し、買い物やグルメを楽しむ人で溢れました。販売者との距離が近いのもマルシェの魅力。商品の説明を通して、会話が弾む様子も多くみられました。

また、食堂や市の物産品販売スペースなどが入る「1の1 NONOICHI」では、キャンドル作りや、ミニドーナツへのデコレーションなどのワークショップを開催。参加した家族連れは「またイベントがあればぜひ訪ねたい。」と話してくれました。

今後、カミーノではマルシェの定期開催や、生涯学習活動、市民活動推進事業などさまざまな取り組みが行われていく予定です。たくさんの出会いがあなたを待っています。まず、足を運んでみませんか。



広報写真アラバム
二次元バーコード



のっティがお出迎え

